

祭 事 暦

12月1日・20日午前8時30分
 月 次 祭
 12月14日 午前8時30分
 煤 拂 祭
 12月23日 午前10時
 天 長 祭
 12月31日 午後1時
 師 走 大 被 式
 除 夜 引 続 き 祭



発行所
 寒川神社社務所

〒253-0195
 神奈川県
 高座郡寒川町宮山3916
 電話 代表0467(75)0004

編集者 水谷智賢
 責任者
 印刷所 樹さんこうどう

平成二十五癸巳年 みずのとみ

寒川神社 迎春神話ねぶた



題名 閑運國生み「大八洲」 おお や し ま

作：千葉作龍 さくりゅう (第五代名人)

鎮守の森

当神社では、新年に神門を飾る「迎春ねぶた」が元旦午前零時に点灯され、参拝の皆様をお迎えしています。平成二十五年は、「古事記神話」を題材として国生み「大八洲」と名付けられたねぶたが、青森ねぶた大賞に輝き第五代名人を襲名した千葉作龍氏により、新年が良い年でありますようにと願いを込めて制作されます。ねぶた祭りは八月二日から八月七日迄毎年行われ、青森ねぶた祭り・弘前ねぶた祭りなどと、それぞれの地域により、呼び名や掛け声が違います。青森は「ラッセラー」、弘前は「ヤーヤド」、離子のリズムやハネト（踊り手）の様な異なりがあります。全国各地にはいろいろなお祭りの場でもありますが、お祭りは地域住民とのコミュニケーションの場でもありません。ところが、最近ではそのコミュニケーションが不足していると感じる時があります。持ち運べるゲーム機が普及したせいか、子供達が公園の遊具で遊ぶのではなく、ベンチで友達とゲームをしている姿をよく見かけるようになりました。子供達だけではなく、大人も会話中に携帯電話やパソコンに夢中になっている姿もよくみかけます。本来、子供達の見本になるはずの私達が、相手の顔を「見て・話し・聞く」この三つを心がけねばなりません。いろいろあるコミュニケーションの中では挨拶が一番大切です。「お早うございます」「こんにちは」「有難うございます」などの言葉をただ発するのではなく、心を込めて笑顔で行うことは、相手の気持ちをやわらげ真意が伝わり易くなります。次代を担う子供達に是非とも伝えるべき事柄です。今年も残り一ヶ月となりました。神様と人の関係も同様であると思います。どうか皆様におかれましては三十一日の師走大袂式にご参列され、家族揃って罪・けがれを洗い清め、清々しい気持ちで新年を迎え神様にお会いして頂きたいと思います。もちろん私も笑顔でお迎えし、皆様に気持ちよくお参りして頂けるようお手伝いさせていただきます。
 (間山 恵)



遷宮で結ぶ人の輪心の輪
 第六十二回神宮式年遷宮

新嘗祭齋行

篤志奉納者を表彰

十一月二十三日、勤労感謝

の日に役員・総代・氏子
崇敬者多数参列のもと、新
嘗祭が厳粛に肅行されました

この祭典は今年の五穀豊
穰・産業の振興に感謝申し
上げる祭典です。当日は
新穀・白酒・農作物・餅・
菓子・花等のお供え物が御
神前に所狭しと奉納され
神の恵に真の感謝を捧げる
と共に、皇室の御安泰と
崇敬者各位の更なる弥栄が



祈念されました。

祭典終了後には参集殿に
於いて記念式典が行われ
この一年間に篤志奉納を戴
きました方々が表彰され
感謝状と記念品が贈呈さ
れました。



篤志奉納者芳名

- ◆宇井徳子殿
 - ◆横浜貨物総合(株)
 - ◆佐藤俊哉殿
 - ◆小菅昭義殿
 - ◆木目田重夫殿
 - ◆(株)竹中工務店
 - ◆(株)横浜支店
- (順不同)

第四十五回 菊花・写真展開催

本年度四十五回目を迎えました菊花・写真展が、十一月十日より二十五日にかけて開催されました。

菊花展の審査長に尾崎元彦氏、また副審査長に遠藤吉和氏、そして写真展の審査長を伊奈喜久雄氏にお願いし、厳正なる審査の結果、次の方々が入賞され新嘗祭に併せて表彰式が執り行われました。

菊花展入賞者

(敬称略)

- 寒川神社宮司賞
厚物「富士の新雪」
岩本 茂
- 神社本庁統理賞
太管「泉郷情熱」
後藤 勤
- 金賞 小峰 勝子
- 銀賞 岩本 茂
- 銅賞 岩本 茂
- 寒川町長賞 小室 久次
- 横浜銀行茅ヶ崎支店賞 長澤 弘光
- 湘南信用金庫寒川支店賞 上原 茂雄
- 三昭グループ賞 阿諏訪 豊
- 三昭グループ賞 後藤 勤
- 熊澤酒造賞 岡田 久次
- ニッポン放送賞 平野 正夫
- TBSラジオ賞 中野 信義
- FMMヨコハマ賞 五十嵐 良男
- FMヨコハマ賞 佐野 晴子
- テレビ神奈川賞 三野 輪夫
- テレビ神奈川賞 内藤 秀夫
- テレビ神奈川賞 広木 千年



【菊花展 宮司賞】

- 入選 内藤 俊雄
- 秋山 美好
- 福島 忠志
- 高屋敷 敏継
- 中村 清
- 厚走の部 関場 清
- 銀賞 小峰 勝子
- 銅賞 岡田 久次
- 寒川町議会議長賞 清田 美躬
- 三井住友銀行藤沢法人 営業部賞 中野 信義
- 太管の部 清田 美躬
- 三橋 重夫
- 萩野 輝夫
- 水島 進
- 落合 好文
- 中野 信義
- 後藤 勤

- 日本郵便(株)寒川郵便局長賞 秋山 美好
- 寒川ライオンズクラブ会長賞 田辺 弘之
- 三昭グループ賞 杉崎 松勇
- TBSラジオ賞 清川 八郎
- 入選 杉山 春夫
- 福岡 堅
- 間管の部 阿諏訪 豊
- 銀賞 木村 一正
- 銅賞 榎田 忍
- 寒川町観光協会賞 内藤 俊雄
- さがみ農協寒川地区賞 屋城善一郎
- 三井住友銀行藤沢法人 営業部賞 佐藤 誠一
- 三昭グループ賞 大藤 明
- ニッポン放送賞 三浦 行夫
- TBSラジオ賞 吉田 茂雄
- FMMヨコハマ賞 柿澤 昌明
- テレビ神奈川賞 藍田 毅
- 入選 木村 茂實
- 唐沢 清
- 五十嵐 良男
- 玉尾 勝守
- 麻生 喜男
- 天利 勇
- 高屋敷敏継 阿諏訪 豊
- 酒井 茂夫

明治祭 齋行

十一月三日（文化の日）

は、近代日本の建国発展にご尽力なされ今日の礎を築かれた明治天皇の御生誕の日であります。

この日、その聖徳大業を仰ぎ、後世にまで伝え、皇室の弥栄と国家国民の繁栄を祈念する「明治祭」が厳肅に斎行されました。

◆内庭に渾天儀建立

当神社では、氏子崇敬者の皆様に方位除についてより深くご理解を頂けるよう内庭に方位盤と渾天儀の建



竣功清祓される渾天儀



立を計画しておりましたが予定通り工事も進捗し、十一月一日に竣功を迎えました

渾天儀は本来、天体の位置・星等を測定する器具で

すが、星の運行は人々ばかりでなく国家の命運をもに

ぎると考えられ、天文観測により暦が作られ、さらに

暦によって日々の吉凶が占

われました。

皆様をご参拝の折にご覧

頂き、更なる八方除の御守護を授かりますようお願い致しました。

神宮大麻暦 頒布始まる

神奈川県神社庁相模湘南支部の神宮大麻暦頒布始奉告祭が、十一月十六日に当社にて執行されました。

神宮大麻とは、日本民族

の大親神様である天照大御

神の御神札のことで、新年

を迎えるにあたり、神棚に

はこの神宮大麻と氏神様の

御神札を新たにお祀りし災

禍ない一年を過ごせるよう

に祈念することが古くから

の私たちの習慣です。

年末のうちに新しい御神

札をお祀りし、清々しい気

持ちで新年をお迎え下さい



ヤンキー先生こと

義家弘介氏 参拝される

去る十一月二十二日 義家弘介氏が厄除・八方除祈願に参拝されました。 義家氏は、ヤンキー先生



の愛称で多くの人々に親しまれ、教育現場にて情熱的な指導を続けられた他、参議院議員としての活躍も皆様ご承知の通りです。

この度、教科書問題をはじめ、イジメの根絶、教育委員会制度の見直し、抜本改革の必要性を訴え、教育再生に賭けることを決意し衆議院議員選挙に立候補されました。

義家先生には、日本の伝統文化に基づいた教育制度確立の為、向後愈々ご活躍されることを切望致します

境内整備事業

「太鼓橋改築」工事奉賛者芳名

左記の方々より赤誠溢れるご奉賛を賜りました。

誌上より厚く御礼申し上げます。

【平成二十四年九月奉賛者】（順不同・敬称略）

一 万円 森川 榮子 埼玉県桶川市

〃 〃 下里 宏明 川崎市多摩区

【平成二十四年十月奉賛者】（順不同・敬称略）

十 万円 岩崎 金壽 東京都武蔵野市

二 万円 須藤 貢 茅ヶ崎市柳島

一 万円 鎗田 喜文 千葉県茂原市



◆青少年活動だより



寒川神社少年館

博報賞を受賞

この度寒川神社少年館では、公益財団法人博報児童教育振興会（成田純治理事長）が顕彰する「博報賞」に入賞し、去る十一月九日東京丸ノ内日本工業倶楽部に於いて贈呈式が行われ表彰状を頂いた。

これは昭和四十五年、総合広告会社の㈱博報堂が次代を担う児童の育成を重視して、教育に携わる方々への支援活動として博報児童教育振興会が設立され、現在、「博報賞」・「児童教育実践」についての研究助成事業・「日本語海外研究者招聘事業」・「世界のこども日



本語ネットワーク推進事業」など四つの事業が展開されている。

その中の一つ、「博報賞」は、児童・生徒の豊かな人間性育成に貢献・努力している学校・団体・教育実践者を顕彰することを通じ、児童教育の現場を活性化させ支援することを目的としている。国語・日本語教育部門、特別支援教育部門、日本文化理解教育部門、国際文化理解教育部門、教育活性化部門の五部門があり今回「日本の文化を大切に

する心を育み、日本人としての自己の確立を目指す」とする日本文化理解教育部門に、寒川町教育長より推薦を頂き応募した。本年四十三回目となるこの賞には、全国から八十八件の推薦が寄せられ二十四件が受賞した。その多くは教育関係者・学校などではあるが、少年館のように独



理事長より賞状を受ける

自の教育施設や伝統芸能保全等に力を注いでいる団体なども受賞している。当少年館は、「三十五年の実績と広範囲な教育活動・指導者の継続を図る取り組みなど、日本文化の創造」という観点が評価された。当日は、受賞者代表一人一人に理事長より厳かに賞状が伝達された。贈呈式の後記念祝賀会が催され財団関係者、審査委員、受賞者それぞれが意見交換をし和やかに交流を深めた。今回、三十五周年という記念すべき節目の年に一つ花を添えることが出来たことで、今後益々充実した施設として活動を展開していく気持ちを新たにしたい。



GS神奈川県第四十五団

発団三十五周年記念ハイキング実施

本年、当団では発団三十五周年を迎え、これを記念してスカウト・団関係者及び保護者を含めてハイキングを実施しました。

去る十一月十八日、前日の雨も上がり爽やかに晴れ渡った青空の下、三島方面に出発しました。紅葉の見ごろを迎えた箱根の山々を愛でながら峠を越え、まずは三嶋大社に正式参拝をし七五三で賑わう境内を案内して頂きました。



三嶋大社 正式参拝

次に三島駅前広がる国の天然記念物及び名勝に指定されている楽寿園を散策折しも菊花展が開催されており華やか園内を見学しました。昼食は、三島ゴルフ倶楽部のレストランで紅葉の山々を見ながら美味しく頂き、その後、スカウトは自然公園にてアスレチックに挑戦。その他はクレマチスの丘美術館を見学しました。



アスレチックに挑戦

寒川病院だより

☎0467(75)6680 寒川町宮山193
http://www.samukawabyouin.com



地域連携室のご紹介

宗教法人 寒川神社 寒川病院
社会福祉士 大林 由美子

早いもので本年も残りあとわずかとなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。今回は地域連携室からお便りをお届けします。

地域連携室は平成十六年に当院が新築移転した際に新設された部署です。あまり聞きなれない名称かもしれませんが、簡単に言えば当院と地域の医療機関、患者さん・ご家族の方とのパイプ役・橋渡し役を担う部署です。同じ地域連携室でも、医療機関により業務の内容や役割分担は多種多様です。当院における地域連携室の業務内容としては、大きく分けると

医療福祉相談の窓口
他の医療機関からの連絡窓口と事務(検査や診察の予約等)の二つです。

本年十月より、新たにソーシャルワーカー(社会福祉士)が一名加わり、大林・小沼の二名体制でこれらの業務にあたっています。

ソーシャルワーカーとは、面接を通じて、その方が抱える問題の解決に向けて一緒に考えたり、必要に応じて関係機関と連携しながら支援する職種です。現在、当院でも入院中や外来通院中の方やご家族からの心配事や、退院後の療養や介護についての等、様々な相談を受けています。例えば、

入院が突然必要になってしまったが、医療費の支払いが難しい
入院をきつかけに介護が必要になったが、どうしたらよいか
点滴や酸素をしたまま退院と言われた。転院先を探したいが、どこにどんな病院があるのか

などです。中には「どこに相談したら良いかわからない」と声がかかる場合もあり、一旦お話を伺った上で適切な窓口へつなぐこともあります。

また、相談窓口の他に、もうひとつ大事な業務があります。それは、近隣の医療機関からの連絡窓口です。例えばCTなどの検査が必要と判断した時、当室へ連絡が入ります。その場合検査内容の指示に沿って、その場で予約を取り、患者さんが来院した際にも検査室までご案内をしています。時には緊急で入院依頼の電話が入ることもあります。医師等と連絡調整を行うことも多くなっています。慣れない事務作業に戸惑っていますが、患者さんがスムーズに受診できるように心がけています。

以上、簡単ではありますが、地域連携室についてご紹介させていただきました。

病院は病気やケガをして初めて来るところで、誰も自分や周囲の人が元氣なうちは、無縁の場所です。しかし突然、大きな病気をしたり、入院が必要になったりして、不安や心配なことが出てくるかもしれません。そんな時には、地域と病院の橋渡しをする「地域連携室」という部署があること、そこにソーシャルワーカーがいて、もしもの時には相談できる、ということをご思い出していただければ幸いです。少しでも思い出しただけでも、お電話いただくか、受付でお声かけください(地域連携室の場所は、とてもわかりにくいところにあります)できればお電話で事前に予約してお話を伺うことができます。お気軽にどうぞ。



人事

◆新採用

寒川病院
看護師 村山 直子
事務職員 鳥居真奈美

△参集殿

寒川病院勤務を命ずる
平成二十四年十二月一日
参集殿勤務を命ずる
安保 幸子
平成二十四年十二月一日

師走 祓式

十二月三十一日[月]
午後一時斎行

今年一年の罪穢を
被い清め
清々しく新年を
迎えましょう

医療講演会のご案内

とき 12月19日(水)
午後2時～3時

ところ 寒川神社 参集殿

内容 「災害に備えて
何をすべきか」

講師 看護師長
酒井 文子

入場無料 申込不要
ご来場をお待ちしております。

0467-75-6680
寒川病院

冬川俳壇

ガリ版は遺品となりぬ愷堂忌
 石路の花岬の鼻にある鳥居
 藍の香の残る法被やおかめ市
 軒よりも低き夕日や干大根
 小春日や何処へも行かぬ靴を干す
 縁側が好きなら母なり冬ぬくし
 身を伏して枯菊のなおも咲かんとす
 しぐるるや太きうどんの峠茶屋
 芋洗ふ母東京を未だ知らず
 時雨来て緑青の濃き太鼓橋
 腰掛けし石の温みや島小春
 病棟のカーテン替はり小春かな
 夕映えを乗せて寄り来る小六波
 天空にハートで結ぶ冬火花
 小春縁母の座つてあたところ
 小春日や空一杯にシーツ干す
 枸杞の実や跨ぎて足りる川堤
 歩くこと覚えし孫の小春かな
 沈む日にひとときわ映えて冬紅葉
 生家いま淋しき庭の返り花
 どんぐりをうまく廻して郷土展
 小春日や晩年も良しと決め居たり
 菊膽不老長寿ともてなしに
 葉の色を路上に落とす時雨かな
 出窓より差し込む明り秋の月
 木の葉髪想い出はみなセピア色



根岸 君子
 金指 月光
 相原 白路
 芹沢 徳光
 金子 つち
 菅沼つめの
 多田 武峰
 飛石 槿花
 岡田風呂釜
 倉谷 節子
 山本 朝子
 伊藤 公一
 松本美智子
 宮入 つる
 市本 益子
 竹村真砂美
 千葉 静香
 松村 信篤
 菅沼 保幸
 岩田美代子
 四ツ車梢月
 浦野 房子
 三輪 恭子
 皆川志んこ
 原野 楽天
 天沼 子平

十二月 手水舎奉掲

明治天皇御製

本枯の ふきさらしたる 大空に
 まばゆくのぼる 朝づく日かな

相模詠草

得点の低きを応援の高校野球力溢るる若さが眩し
 ゆつたりと涼しき選り猫たちは気持ちよさそうに眠りに入る
 実の皮を破ることなくようやくに出来たホウズキ吹き鳴らしみる
 病なり「休んでいろよ」と言う夫の包丁の音悲しく聞こゆ
 明日も炎暑か茜に染まる夕空に満月淡く吾と連れ立つ
 猛暑でも咲いたひまわり束の間にバツタなりしか その葉食い荒らす
 ゆでたての唐もろこしの甘きこと熱熱もよし冷めて又よし
 自分なり役立つ事を心がけ苦心の一越え明日への若さ
 逃げなくていいのよみみず汝に逢ひ健やかさ知る四年目の庭
 若い人にまねして財布に数枚のカードを入れて一人ほほ笑む
 雨戸あけふと思いたり昨夜見し夢は亡き夫なりしさだかならねど
 暑き日々手抜き続きの食事にもぐちを言わずに夫との夕餉
 きれぎれに見ていし夢の覚めてわからず 起き出でて独り古事記を読むも



宇田川時子
 土屋トミ子
 浜田 寿子
 山口 幸子
 山根喜美代
 亀山 文子
 安藤 慧
 川島恵美子
 堀江 照子
 天利 春枝
 三留とく子
 岡元 芳子
 杉本 照世

表紙写真説明

編集後記

神門を飾る迎春ねぶた、干支
 も一巡、古事記神話を題材に

福を呼ぶ魚「河豚」
 ると死ぬとの洒落から

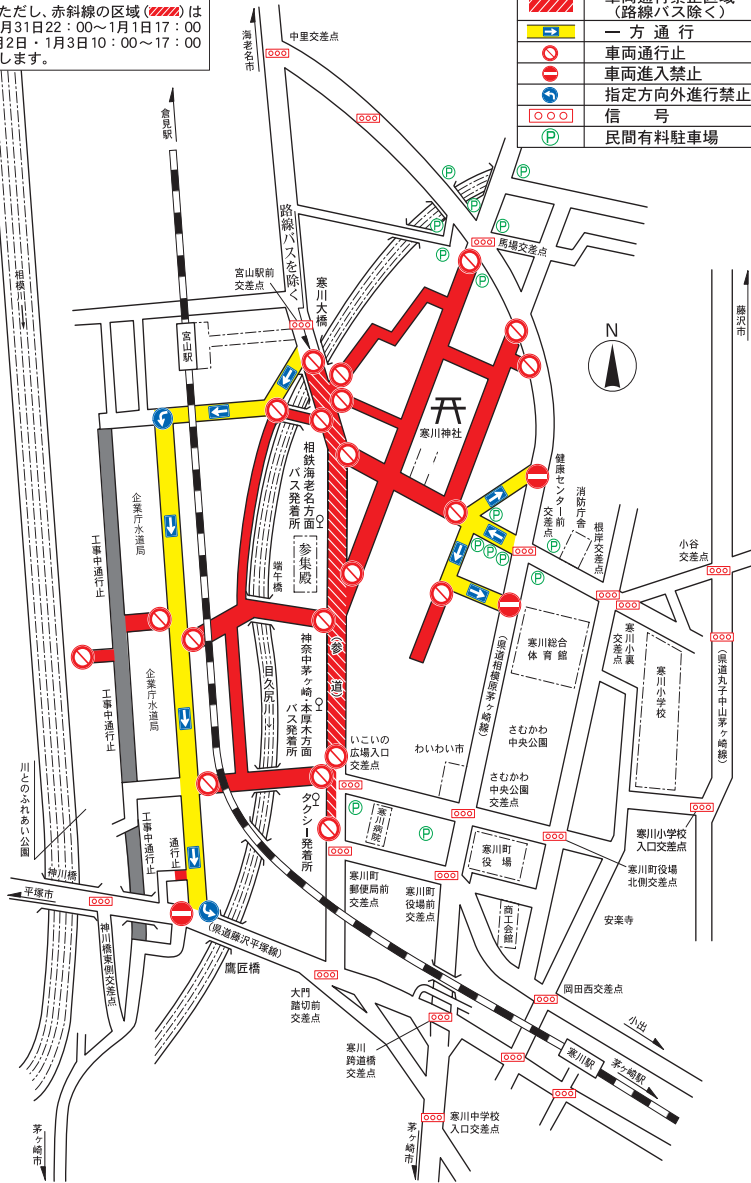
「てっぼ」とも呼ばれる
 最近、食べる機会を得た。
 宝籤が当たり、福が来ると
 僅かだが期待している。

平成25年寒川神社初詣交通規制図

● 寒川神社付近は道路が混雑します。公共交通機関をご利用下さい。
 ● 規制区域内での自転車通行はご遠慮下さい。

規制時間
 12月31日 22:00～1月3日 17:00
 ※ただし、赤斜線の区域(斜線)は
 12月31日 22:00～1月1日 17:00
 1月2日・1月3日 10:00～17:00
 とします。

凡 例	
	車両通行止区域
	車両通行禁止区域 (路線バス除く)
	一方通行
	車両通行止
	車両進入禁止
	指定方向外進行禁止
	信 号
	民間有料駐車場



初詣には、バス・電車・タクシーをご利用下さい。

性別	年齢 (かぞえ年)	前厄	本厄	後厄
男	25歳	平成 2年生	昭和64 平成元年生	昭和 63年生
	42歳	昭和 48年生	昭和 47年生	昭和 46年生
	61歳	昭和 29年生	昭和 28年生	昭和 27年生

性別	年齢 (かぞえ年)	前厄	本厄	後厄
女	19歳	平成 8年生	平成 7年生	平成 6年生
	33歳	昭和 57年生	昭和 56年生	昭和 55年生
	37歳	昭和 53年生	昭和 52年生	昭和 51年生

平成25癸巳年
 厄年一覽表